



ロータリー：
変化をもたらす

越谷南ロータリークラブ

会報

第2123回
2017. 10. 26

赤松会長テーマ：ひかり射し込む 会運営 みんなと共に

【点鐘】

【ロータリーソング斉唱】

【ゲストビジター紹介】

米山奨学学友選考委員会 小林達彦様(幸手中央RC)
米山奨学生 包美香さん

【会長あいさつ】

赤松会長

皆さんこんにちは
お元気ですか。

過日本列島を超大型の台風21号が直撃し全国に大きな被害をもたらしましたが会員各位のご家庭並びに職場は如何でしたか。一難去ってまた一難と台風22号が日本をめがけて進んでいますので十分な備えをして下さい。衆議院選挙も終わればしばらくの間は安倍一党政権が続くと予想されますが、このような流れの中国共産党大会も習近平主席が実権を握りました。私はこのような情勢の中において危惧することは、トランプと北朝鮮、中国と台湾についてであります。特に中国と台湾の関係が一層懸念され、台湾国内においては独立を主張されている蔡英文総統は窮地に追い込まれているとの情報が届いています。

いずれにしても世界が平和であることを願います。



【幹事報告】

石川幹事

①国際ロータリー第2770地区より
2017年度「決議審議会・投票について」のお知らせ。
投票結果は11月20日

②国際ロータリー第2770地区より
地区ロータリー財団
グローバル補助金審査
依頼書様式改正のお知らせ。

③ 日韓親善会義参加クラブへの御礼状が届いています。

④ RLI運営委員会
明日27日 RLIパートⅢに参加される方は、知り合いを増やす絶好の機会ですので、名刺を多めに持参して下さい。



【委員会報告】

国際奉仕委員会 田中由佳委員長

台中訪問の人数が確定いたしました。

18名です。
これでOKとさせていただきます。
大勢のご参加有難うございます。



【家庭集会報告 4班】

長澤会員代読

家庭集会 第4班の発表をさせていただきます。

テーマは『会員増強について』です。
会場は『越谷の若松さん』にて開催致しました。

参加者は、赤松会長、石川幹事を始め 全16名です。(濱野さん、奥村さん見学に来てくれました)

僕にとって2度目の家庭集会ということもあり、また RLI研修でも『会員増強』についても勉強させていただいたので、緊張がほぐれ、気軽に話ができました。

さて、家庭集会において沢山の意見が出ましたが、気になる点をまとめてみました。

- ① 他クラブでは何十名という増強に成功している。1人1人にノルマを課している。という例。しかしその反面、ノルマを課して増強につながったとしても、ロータリーの良さを伝えられなかったら、退会につながる。という意見。
- ② 増強する年代をどこにターゲットを置くのか？現場などで仕事を持つ人は例会にでられない。だから誘えない。という意見。
- ③ 例えば、市民祭り受付や、サッカー大会に、ロータリー入会案内、活動内容などが入っているパンフレットを置いたらどうか？
- ④ 身近な人に常にロータリーの良さを伝える。

まずは、例会場に気軽に見学に来てもらうだけでいい。越谷南クラブの良さを小さいところから雪だるま方式に伝えていく。

結果おのずと入会したくなる。まずはロータリアンとして誇れる人間

- ⑤ 越谷南クラブの良さを出す。越谷南クラブにしかない良さ。今は越谷北には人数では負けているが、焦らないでよい、じっくり5年後、10年後に越谷で1番になるための第一歩！

最後に家庭集会という場で意見交換をしあって、改めて越谷南に入ってよかったと感じました。越谷南はとにかく熱い。こんな仲間がいることを誇りに感じました。

(それと、見学者の濱野さんが横からうるさくて、書記に集中できませんでした笑これも南クラブの良さです！)

以上で第4班の発表を終わります。

ありがとうございました。

齊藤英二

増強委員会 長澤幸義委員長

会員紹介表は名詞交換しただけの方でも結構です。

会員になってもらうというよりは、越谷南ロータリークラブのいいところを知って頂くという気持ちで宜しくお願いします。



R情報委員会 染谷宗一委員長

家庭集会に参加して皆さんの気持ちが入っているなあと感じました。また会員増強が大事だと共通意識をもっていると感じました。

先程、長澤委員長が申し上げた通り、名刺交換しただけでも結構です。ぜひ紹介して頂きたいと思います。

今回は今年度会長が会員増強を掲げているので「会員増強」をテーマに開かれましたが、次回は増強とは違ったテーマでやりたいと思います。

ご協力有難うございました。



【お客様】米山奨学学友選考委員 小林達郎様

本日は、卓話にお招きいただきありがとうございます。幸手中央RCの小林達郎と申します。今年度は、選考委員会で活動しております。

越谷南RCの皆様には、昨年度に引き続き本年度も、米山奨学生スワヌル、ディペンドラ君が大変お世話になっております。

委員会を代表しまして御礼申し上げます

本年度米山記念奨学部門では、井橋吉一パストガバナー(越谷RC)を担当諮問に迎え、金杉豊部門委員長(八潮RC)を筆頭に、吉田耕之委員長(大宮シティRC)を中心とした増進委員会6名、宗像英明委員長(大宮南RC)を中心とした学友選考委員会8名、この2つの委員会を組織し、計15名で一年間活動を行っております。

米山奨学事業は、日本のロータリーの創始者、故米山梅吉氏の偉業を記念し、1952年東京ロータリークラブが、海外から優秀な学生を日本に招き、勉学を支援する奨学事業「米山基金」を立ち上げることから始まりました。1967年には、財団法人の認可を受け、2012年には、公益財団に認定されました。

米山奨学金の最大の特徴は、日本最大の民間奨学事業と世話クラブ・カウンセラー制度です。米山奨学生は、世話クラブやカウンセラーを通じて、より深く日本を知り、ロータリーの求める平和の心を学べることができます。2017年度は全国で793名採用であり、累計で19,708人、出身国は125カ国に及びます。2770地区では、本年度、継続生9名、新規学生26名でした。

今後も、米山奨学事業に対し、益々のご協力をお願いし、挨拶とさせていただきます。

本日は、米山奨学生、包美香(ホウ ミカ)さんの卓話です。ありがとうございました。

【卓話】米山奨学生 包美香さん

内モンゴル出身の25歳です。

小中学校は内モンゴルで、高校は大連へ行きました。

2012年に来日し

2014 共栄大学に入学

2017 米山奨学生になりました

留学生活の感想は

日本の企業で2年仕事をし
もっと日本と関わりたく

日本に来ました。

共栄大学のローターアクトクラブに入ってから私は成長しました。ローターアクトの奉仕活動や秩父の植樹は貢献できた気がします。



内モンゴルの文化



モンゴル食べ物・酒



オボで幸せをお祈ります



奨学生としての活動 奉仕活動



将来の目標

- ・ 来年入社
- ・ 一人前になって、会社に役に立ちたい
- ・ 仕事と勉強を重ねてヨーロッパで活躍したい
- ・ 日本と内モンゴルの友好関係や地元の経済発展に貢献したい
- ・ ロータリアンになって皆様とつながり続けていきたい



ご清聴ありがとうございました。



【グローバル補助金セミナー】

大熊会員



財団のセミナーは年に3回開催しています。2月の補助金セミナーでは主として地区補助金の使い方と申請方法について説明し、7月のセミナーでは財団部門全体の年度計画について説明します。昨年から10月にグローバル補助金（以後、G補助金と略記）の使い方を説明するセミナーを開催しています。

国際ロータリー（RI）は100周年を迎え、更に次の100年を見据えて、2009年に未来の夢計画を発表しました。その中心はロータリー財団（TRF）の補助金モデルの大幅な見直しでした。当時は新補助金モデルと呼ばれました。ロータリアンが集めた資金を補助金として、ロータリアンが使って事業をするという考え方が基本です。補助金を地区補助金とG補助金の2つに分けました。①地区補助金は、地区の裁量で地元を良くするために使う、②G補助金は世界を良くすることに使います。つまり、地元で良い事をすると同時に、世界でも良い事が出来るモデルです。

補助金を使うためには、色々な条件が付加されています。これらの条件は、①補助金を不正なく目的のために正しく使うこと、②補助金を使う事業の性質を規定しています。これらの条件を学ぶことが煩雑なので補助金は難しいと言う方が多いです。特にG補助金は高額を使うので、条件が煩雑になり、かつ補助金の申請をクラブがオンラインで直接TRFに申請するので難しくなります。

難しことは事実ですが、考え方と手続きを分けて考えるようにして、G補助金の考え方を中心に学んで頂くと、理解が進むと思います。

R財団の使命

「ロータリアンが、健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすること」

6つの重点分野

1. 平和と紛争予防/紛争解決
2. 疾病予防と治療
3. 水と衛生
4. 母子の健康
5. 基本的教育と識字率向上
6. 経済と地域社会の発展

補助金プロジェクトの探し方

- ・ 姉妹クラブと相談する
- ・ ガバナーが国際協議会で、他国のガバナーと情報交流をする
- ・ 2770地区が親しくしている地区と情報交換をする
D.3800（フィリピン）、D.5340（サンディエゴ）
D.3000（インド）
- ・ 米山奨学生より情報を得る
- ・ 国際奉仕部門の支援を受ける

グローバル補助金

- ・ 世界中の人々の生活を改善するための補助金
- ・ 生活改善をするための、6つの重点分野 人道的奉仕をする分野
- ・ ロータリアンが、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進するための補助金

2017年度決議審議会 決議案一覧

決議案	内容	提案者	国等
17R-01	クラブ戦略計画委員会の設置を推奨することを検討するようRI理事会に要請する件	千葉ロータリークラブ(日本、第2790地区)	日本
17R-02	すべてのクラブ例会を「四つのテスト」で開始することを推奨することを検討するようRI理事会に要請する件	千葉ロータリークラブ(日本、第2790地区)	日本
17R-03	最低会員数20名を各クラブに義務づけることを検討するようRI理事会に要請する件	第3860地区(フィリピン)	フィリピン
17R-04	復帰会員に関する当初の会員情報の保持を検討するようRI理事会に要請する件	第9790地区9790Latrobeロータリークラブ(オーストラリア)	オーストラリア
17R-05	終結されたクラブが地区の承認を確保することを検討するようRI理事会に要請する件	第3860地区(フィリピン)	フィリピン
17R-06	クラブの柔軟性による効果について調査することを検討するようRI理事会に要請する件	第2840地区(日本)	日本
17R-07	試験的プログラムの情報公開を検討するようRI理事会に要請する件	第2680地区(日本)	日本
17R-08	地域独自のロータリークラブ定款を作るため、規定審議会に立法案を提案するようRI理事会に要請する件	高山中央ロータリークラブ(日本、第2630地区)	日本
17R-09	日本における地域単位の意思決定機関を創設することを検討するようRI理事会に要請する件	第2650地区(日本)	日本
17R-10	「ロータリーの目的」を明確にすることを検討するようRI理事会に要請する件	高山中央ロータリークラブ(日本、第2630地区)	日本
17R-11	四つのテストに第五項目を加えることを検討するようRI理事会に要請する件	Haenertsburgロータリークラブ(ボツワナ、モザンビーク、南アフリカ、スワジランド、第9400地区)	9400
17R-12	ロータリーの中核の価値観と使命を追加する立法案を規定審議会に提案することを検討するようRI理事会に要請する件	第2650地区(日本)	日本
17R-13	中核的価値観5項目の順序を強調することを検討するようRI理事会に要請する件	La Crosseロータリークラブ(米国、第6250地区)	USA
17R-14	ロータリーの基本理念の相互関係を明確にすることを検討するようRI理事会に要請する件	第2840地区(日本)	日本
17R-15	「奉仕」を定義することを検討するようRI理事会に要請する件	千葉ロータリークラブ(日本、第2790地区)	日本
17R-16	生態学的に持続可能な取り組みの支援を検討するようRI理事会に要請する件	Tampere Internationalロータリークラブ(フィンランド、第1390地区)	フィンランド
17R-17	持続可能な開発と環境保護を重点分野に加えることを検討するよう管理委員会に要請する件	Bourg-en-Bresse-Revermontロータリークラブ(フランス、第1710地区)	フランス
17R-18	アーリーアクト(EarlyAct)クラブの公認を検討するようRI理事会に要請する件	Lincoln-Woodstockロータリークラブ(米国、第7850地区)	USA
17R-19	Rotary Kidsを公認することを検討するようRI理事会に要請する件	第4420地区(ブラジル)	ブラジル
17R-20	ロータリーアクトの年齢制限を35歳に上げることを検討するようRI理事会に要請する件	第8830地区(オーストラリア)	オーストラリア
17R-21	ロータリーアクトクラブ認定フォームの改定を検討するようRI理事会に要請する件	Mumbai West Coastロータリークラブ(インド、第3141地区)	インド
17R-22	「雑誌月間」を指定することを検討するようRI理事会に要請する件	大和中ロータリークラブ(日本、第2780地区)	日本
17R-23	グローバル補助金申請に水プロジェクト申請のテンプレートを含めることを検討するよう管理委員会に要請する件	Crestonロータリークラブ(カナダと米国、第5080地区)	カナダUSA
17R-24	芸術と文化をグローバル補助金の対象とすることを検討するよう管理委員会に要請する件	第2630地区(日本)、第2650地区(日本)、第2750地区(日本)	日本
17R-25	クラブへ寄付を送る前に、加盟身分に関する報告の確保を義務づけることを検討するよう管理委員会に要請する件	第3860地区(フィリピン)	フィリピン
17R-26	「手続要覧」の白色ページを復活することを検討するようRI理事会に要請する件	木更津東ロータリークラブ(日本、第2790地区)	日本
17R-27	推奨ロータリークラブ細則を改正しクラブ会費を廃止することを検討するようRI理事会に要請する件	Parysロータリークラブ(レソトと南アフリカ、第9370地区)	9370
17R-28	審議会の発言の記録を出版することを検討するようRI理事会に要請する件	第2840地区(日本)	日本
17R-29	RI理事会に付託された制定案に関する審議過程を公開することを検討するようRI理事会に要請する件	第2680地区(日本)	日本
17R-30	5カ年財務見直しを審議会より前に送付することを検討するようRI理事会に要請する件	第1710地区(フランス)	フランス
17R-31	ロータリーの人頭分担当を増額しないことを2019年審議会で検討するようRI理事会に要請する件	第2840地区(日本)	日本
17R-32	国別に異なる人頭分担当の額を可能とする立法案を将来の審議会に提出することを検討するようRI理事会に要請する件	Parysロータリークラブ(レソトと南アフリカ、第9370地区)	9370
17R-33	RI人頭分担当の額を米貨50ドルに減額することを想定して将来の予算を作成するようRI理事会に要請する件	Parysロータリークラブ(レソトと南アフリカ、第9370地区)	9370
17R-34	ロータリーアクトのRI人頭分担当を減額するための立法案を将来の審議会に提出することを検討するようRI理事会に要請する件	釧路ロータリークラブ(日本、第2500地区)	日本
17R-35	統括構造の改正を提案する立法案を次回の規定審議会に提出することを検討するようRI理事会に要請する件	第1710地区(フランス)	フランス
17R-36	ロータリー章典の更新箇所に掲載上の印を加えることを検討するようRI理事会に要請する件	第2650地区(日本)、第2680地区(日本)、第2840地区(日本)	日本
17R-37	年次の会長テーマをヒンディー語で発表することを検討するようRI理事会に要請する件	第3070地区(インド)	インド
17R-38	投票機の使用方法を審議会代表議員に研修することを検討するようRI理事会に要請する件	釧路ロータリークラブ(日本、第2500地区)	日本

別途書類、及びRIウェブサイト参照

<https://my.rotary.org/ja/cor/vote>

既にご承知かとは存じますが、決議案とは組織規定文書に記載されている事柄の範囲外で、RI理事会またはロータリー財団管理委員会による決定を求めるものです。また、決議案は、地域的または運営的な事柄に関するものより、ロータリー世界に影響を与えるものが理想とされます。貴クラブ内で投票【注】に関してご意見がございましたら地区事務所・管理運営部門宛てにメール若しくはFAXにてご提出ください。書式は問いません。忌憚のないご意見をお寄せください。投票の参考にさせていただきます。

【注】：決議案に対する賛否の投票は地区で選出された代表議員（1名）が行います。当地区では岩淵均 PDG が代表議員として投票します。

【スマイル報告】

お陰様で スマイル 25件 28,000円
累計 641,352円
ありがとうございます。

【出席報告】

例会日	平成29年10月26日		
会員数	51名	出席	24名
出席免除者	6名	欠席	27名
出席率	48%	前々回MU	名
MU修正率	66%	会報担当：	

—— クラブプロフィール ——

【姉妹クラブ】 国際ロータリー第3460地区
台中南区扶輪社(中華民国台中市)

【友好クラブ】 国際ロータリー第2520地区
宮古東ロータリークラブ

【例会日】 毎週木曜日(PMO:30~1:30)

【例会場・事務局】 〒343-0842
越谷市蒲生旭町10-14 中野ビル2階
TEL 048-987-5761
FAX 048-987-5762
E-mail info@koshigayasouth-rc.jp